

発行／広島県印刷工業組合

発行人／宇都宮 公徳

広島市西区南観音一丁目1番22号 TEL(082)293-0906 FAX(082)293-0954

URL : <http://www.hiroshima-pia.jp> E-mail : h.inkumi@estate.ocn.ne.jp



令和8年度 通常総会

広島県印刷工業組合並びに関連業界懇親会

新役員紹介 宇都宮 公徳 理事長

小田 芳正 副理事長

第69回広島県印刷優勝野球大会開催

備後支部だより

事務局だより ●組合の動き

「第69回広島県印刷優勝野球大会」イケダ(株)が3連覇!!

昨年度2連覇を果たしたイケダ(株)は、今年もフレッシュな戦力が中心で、甲子園経験者も在籍する実力派チームだ。決勝戦は富士フィルムビジネスイノベーションジャパン(株) (以下、FBJ) 広島支社との対戦となり、試合は逆転に次ぐ逆転の緊迫した展開となった。勝負を決めたのは、4番・福原彬高内野手の一打である。最終七回、FBJが一点リードで迎えたイケダ(株)の攻撃は、二死二・三塁の場面でこの日2安打の福原に打順が回った。ベンチが固唾をのんで見守る中、福原は期待に応え、見事な二塁打で逆転に成功した。イケダ(株)は劣勢でも粘り強く戦い抜き、最後に集中力を発揮して逆転勝利を収め3年連続の優勝をつかみ取った。なお、この大会はデイリースポーツ杯も兼ねており、今年も大会結果が紙面に大きく掲載され、印刷業界のスポーツ活動として注目を集めた。イケダ(株)の3連覇という快挙で幕を閉じた第69回大会。来年も各チームの健闘と新たなドラマが期待される。

令和8年度 通常総会

広島県工組の令和8年度通常総会が、5月20日(水)午後4時から、リーガロイヤルホテル広島で組合員79名(うち委任状45名)が出席し開催された。

三次事務局長の司会で始まり、はじめに中本俊之理事長が挨拶を行った。

続いて、田尾直也副理事長が議長に選任され、本総会の出席者が委任状を含め、組合員の過半数出席により総会は成立したことを宣言し議事に入った。

【議事】

第1号議案

令和7年度事業報告承認の件

第2号議案

令和7年度決算報告並びに剰余金処分(案)承認の件

議長は、第1号議案、第2号議案について、一括上程し事務局に説明させた後、会計監査報告を重本正樹監事に報告させた。これの承認について議場に諮り、全員異議なく承認された。

第3号議案

令和8年度事業計画(案)の件

第4号議案

令和8年度収支予算(案)の件

第5号議案

組合借入金の最高限度額並びに一組合員に対する貸付最高限度額(案)の件

議長は、第3号議案、第4号議案、第5号議案について一括上程し事務局に説明させた後、議場に諮り、全員異議なく承認された。



第6号議案

役員任期満了に伴う役員改選の件

本日総会終了をもって現在の役員任期が終了するため、8・9年度の2年間の役員改選の必要があることの説明があり、選考委員により役員候補者が推薦され、議場に諮り、全員異議なく承認された。

また新役員による第1回拡大理事会により理事長・副理事長・常任理事が選任された。

最後に宇都宮公德新理事長の挨拶があり、総会の議案全てを終了したので、議長は閉会を宣した。

中本俊之理事長開会挨拶

皆さま、本日はご多忙の中、広島県印刷工業組合令和8年度通常総会にご出席を賜り、誠にありがとうございます。また、日頃より組合活動に対しまして、格別なるご理解とご協力をいただき心より御礼申し上げます。

現在、日本経済は、原材料費やエネルギー価格の高止まりや人手不足、さらには社会構造の変化など、多くの課題を抱えています。

私たち印刷業界においても、デジタル化の進展や市場環境の変化の中で、その役割や存在価値が改めて問われる時代を迎えています。

しかしながら、印刷には、人の想いや情報を正確に伝え、形として残し、信頼へとつなげる力があります。また、企画・編集・デザインなどを通じて、人と人、地域と社会を結びつける重要な役割を果たしてまいりました。

本年度、広島県印刷工業組合では、「印刷の価値を再認識」を基本方針に掲げました。これは、私たち自身が印刷の持つ力や可能性を改めて見つめ直し、価格競争ではなく、価値を共に創り出す「価値協創」へと歩みを進めていこうという思いを込めたものです。

その中で、組合の意義として大切にしているのが、「連帯・共済・対外窓口」という役割です。組合は、組合員同士が連携し支え合う場であり、業界全体の課題に取り組み、行政や関係機関との橋渡しを行う存在でもあります。そして今、業界を取り巻く環境が大きく変化する中で、「自助・共助・公助」の三つの力がこれまで以上に重要になっていると感じています。

特に本年度は、適正な価格転嫁と取引環境の改善への対応を重要な課題として取り組んでまいります。印刷の価値を正しく理解していただき、その価値に見合った適正な価格で取引を行うことは、企業経営の安定だけでなく、人材確保や賃上げ、さらには地域経済の活性化にもつながる重要な取り組みです。

価格競争だけでは、業界全体の未来を守ることはできません。だからこそ、組合員が歩調を合わせ、印刷の価値を社会へ伝えながら、みんなで適正価格の実現に取り組んでいくことが必要であると考えております。

広島県印刷工業組合は、これからも組合員企業が地域社会から信頼され、必要とされ続ける存在となれるよう、積極的に事業活動を展開してまいります。みなさまの組合へのご理解ご協力の程、何とぞよろしくお願い申し上げます。

本日はどうぞよろしくお願いたします。



田尾議長



重本監事

宇都宮公德新理事長の 就任挨拶

このたび、広島県印刷工業組合の理事長を拝命いたしました宇都宮公德でございます。理事長になったからといって急に何かが大きく変わるわけではございませんが、中本前理事長が大切にされてきた思いをしっかりと受け継ぎ、組合員の皆さまのお役に立てる組合づくりに力を尽くしてまいります。



また、新たに理事・役員に就任された皆さまとともに、楽しく前向きに活動できる組合、そして組合員企業が元気になり、地域をさらに盛り上げていける組合を目指してまいります。

私一人では何も成し遂げることはできません。組合員の皆さまのお力添えがあってこそ、組合としての歩みが進んでいくものと考えております。どうか今後とも温かいご協力を賜りますようお願い申し上げます。

引き続き、どうぞよろしく願いいたします。

退任役員への感謝状贈呈式を挙行

総会終了後、長年にわたり本組合の発展に寄与された退任役員の皆様に対し、感謝状の贈呈式が厳粛に執り行われた。会場には多くの組合員が参集し、これまで組合運営の中核を担ってこられた方々の功績を称えるべく、温かい拍手が送られた。

(株)中本本店	中本 俊之 様
(株)ユニバーサルポスト	喜瀬 清 様
イチカワ印刷(株)	市川 哲也 様
当田印刷(株)	当田 信幸 様
組合事務局長	西村 純男 様
〈ご欠席者〉	
(有)広島入力情報処理センター	玉野 佳子 様
(株)Taisei	吉岡ゆかり 様
(株)アドブレックス	隅川 通治 様

式では、中本前理事長より退任役員一名ずつに感謝状が手渡され、最後に宇都宮新理事長から中本前理事長に感謝状が手渡され、退任役員の長年の功労に対し改めて深い謝意が述べられ、会場全体が大きな拍手に包まれる中、贈呈式は滞りなく終了した。



広島県印刷工業組合並びに関連業界 懇親会

総会終了後、関連業界の皆様にもご参加いただき、54人が参加し、懇親会が盛大に開催された。会場には和やかな雰囲気広がり、組合関係者と来賓が一堂に会して交流を深める貴重な機会となった。

開会にあたり、司会進行は宮崎副理事長が務め、まず中本前理事長よりご挨拶があった。長年にわたり組合を牽引してこられた前理事長の言葉には、これまでの歩みを振り返る温かさ、今後の組合への期待が込められていた。

続いて、宇都宮公德新理事長より就任の挨拶が述べられ、新体制のもとでの組合運営に向けた決意が示された。その後、新たに選任された役員が登壇し、それぞれが抱負を述べ、参加者からは大きな拍手が送られた。



新役員の皆さん

乾杯の発声は小田副理事長が務め、懇親会は和やかに進化した。会場では、組合員同士や関連業界の方々々が活発に意見を交わし、今後の業界発展に向けた交流の場として大いに盛り上がりを見せた。

終盤には、機材協の児玉勝治理事長が登壇し、三本締めを行って会を締めくくった。力強い締めの手拍子とともに、参加者全員が気持ちをひとつにし、懇親会は盛況のうちに閉会した。



宮崎副理事長



中本前理事長



宇都宮新理事長



児玉機材協理事長

【新役員紹介】

自己紹介と抱負

広島県印刷工業組合

理事長 宇都宮 公德

株式会社ユニックス 代表取締役



この度 広島県印刷工業組合の理事長を仰せつかりましたユニックスの宇都宮です。

会員の皆さまには、日頃から組合活動にご協力頂きまして厚く御礼申し上げます。

まずは簡単に自己紹介から、昭和45年生まれで今年56歳になる予定です。広島県呉市広町で生まれ、半年で父(五郎)の仕事(東洋工業)の関係で、デトロイト(米)に4年間おりました。当時は英語を話していたらしいのですが、残念なことに日本に戻ってからの記憶しかありません。呉の三津田高校を卒業後、上智大学理工学部化学課を卒業しました。卒業後、日本製紙に勤めさせて頂いていたのですが、1年半で辞めることとなりました。平成6年の10月から、今のユニックスに勤め始め、約2~3年おきに(広島)ー(セイコー)ー(呉)ー(東京)ー(呉)ー(郷原)と勤務先が変わり、平成20年11月に代表取締役社長になりました。平成23年11月に広島のユニックスの代表取締役社長になり、平成25年2月にセイコービジネスの代表取締役社長になっております。仕事の思い出としてはいろいろありますが、社員が辞めることが決まったとき、いろいろと話をしてくれた事が、その時その時で一番印象に残っております。

趣味は、ゴルフということになっております。平均が100点で1日同伴競技者と楽しく廻るのが、目標としています。お酒もそこそこ楽しめますが、遅くまで飲むのが苦手としております。

印刷工業組合は、いつ頃から青年部の活動を始めたのか記憶があいまいなのですが、青年部会長として全青協に出たのが、平成20年が初めてでした。その後、後2回 計6年間も全青協で勉強をさせて頂きました。その当時のメンバーとは、非常に仲良くさせて頂いております。青年部会長時代、当時の理事長から青年部会長も組合の理事メンバーにというお声掛けを頂き早

くから引き揚げて頂いておりましたので、組合メンバーとも沢山交流をもつことができ、理事4年、常任10年、副理事長4年を経て、今年度から理事長職に就かせて頂きます。

何をすれば良いのか?何をしていたらいけないのか、考えれば考えるほどまとまりません。抱負と聞かれましても、自分の能力以上には、動けない事は自覚ができていますつもりです。今までも、周りの皆さまに助けて頂きつつ、先輩方のアドバイスを受けることによって、物事が進んでいきました。副理事長をはじめ優秀なメンバーに廻りを固めて頂いておりますので、組合会員の為になり、印刷業をはじめとして関連の業界が、栄えるよう思いだけは、高く設定して。自分なりに取り組んでまいります。

基本としては、人と人との付き合い(会って話をする)を大事にしていきますので、よろしくごお願い申し上げます。



—真心で奉仕して78年—
より美しく、よりスピーディに…アイデアから印刷まで



- 折り込みチラシ
- 高級カラー印刷
- OA印刷
- 簡易印刷
- 自費出版 etc.

総合印刷

株式会社 呉精版印刷

〒737-0822 呉市築地町5番4号
☎(0823)22-5011 / FAX(0823)22-5027
✉ k_seihan@ms6.megaegg.ne.jp



「技術」と「感性」と「誠意」をもって
造り上げる高品質の印刷物。

株式会社 インパルスコーポレーション

本社・工場 / 〒731-0141 広島市安佐南区相田1丁目16-27
TEL (082) 878-6000(代) FAX (082) 872-1664
E-mail: impulse1@imp-h.co.jp https://imp-h.co.jp
東京支店 / 東広島営業所

【新役員紹介】

地域と世代をつなぎ、
業界の未来を一緒につくるために

広島県印刷工業組合

副理事長 小田 芳正

福山エビス印刷株式会社 代表取締役



このたび、広島印刷工業組合の副理事長を務めさせていただくことになりました。福山エビス印刷株式会社の小田です。昭和51年生まれ今年でちょうど50歳になります。私は高校までは福山、専門学校で広島・東京に行き24歳の時に帰りそこからずっと福山で印刷業に身を置いています。考えれば人生の半分以上を印刷に携わる人生になっています。

歴史ある本組合でこのような役割を担うことになり、身が引き締まる思いと同時に、これまで組合を支えてこられた先輩方への感謝の気持ちでいっぱいです。私は常任理事として、そして青年部の特別会員（OB会員）として活動してきましたが、これまでの経験を生かしながら、組合の皆さまと一緒に前へ進んでいきたいと思っています。

私が働く福山エリアは、広島市内とは少し違った地域性があります。同じ印刷業でも、求められるものや感じる課題が微妙に異なることもあります。だからこそ、福山からの視点を組合に持ち込むことで、広島県全体の印刷業界をより広い角度から見つめることができるのではないかと考えています。地域の違いをプラスに変え、県内全体の印刷産業が元気になるような取り組みに力を入れていきたいです。

近年、印刷業界を取り巻く環境は大きく変わってきました。デジタル化の進展、紙媒体の需要減少、働き方の多様化、そして人口減少による人手不足など、私たちが向き合う課題は決して少なくありません。従来のやり方だけでは対応しきれない場面も増えています。しかしその一方で、地域に根ざした印刷物の価値が見直されたり、少量多品種や高付加価値の仕事が増えたりと、印刷業ならではの強みが活かせる場面も広がっています。変化が大きい時代だからこそ、私たちの技術や提案力がより求められていると感じています。

役員として、まず大切にしたいのは組合員の皆さま

の声をしっかり受け止めることです。現場で働く皆さまの声こそが、組合運営の一番のヒントであり、未来をつくる力だと思っています。「ここを改善してほしい」「こんなことに困っている」「こうしたらもっと良くなるのでは」など、どんな声も組合にとって大切な財産です。気軽に意見を届けてもらえるような雰囲気づくりを心がけ、その声をしっかり組合運営に反映していきたいと考えています。

また、これからの組合には新しい価値を生み出す力が重要だと感じています。デジタル技術を使った情報共有の効率化や、オンラインでの学びの場づくり、若い世代が参加しやすい活動の企画など、組合活動の幅を広げる取り組みが求められています。若い世代が組合に興味を持ち、業界の未来を担う存在として育ていくための仕組みづくりにも力を入れていきたいと思っています。

さらに、働き方が多様化する中で、育児や介護と仕事の両立支援、キャリア形成のサポート、メンタルヘルスへの配慮など、組合が果たす役割は広がっています。組合員の皆さまが安心して働き続けられる環境を整えることは、業界全体の活力にもつながります。役員として、現場の声を丁寧に拾い上げながら、実際に役立つ取り組みを進めていく決意です。

最後に、私は新役員として、「地域と世代をつなぎ、業界の未来を一緒につくる存在」でありたいと思っています。広島と福山、ベテランと若手、紙とデジタル——さまざまな価値観や視点をつなぎ合わせることで、印刷業界にはまだまだ大きな可能性があります。組合員の皆さまと力を合わせ、広島県の印刷産業がこれからも地域に貢献し続けられるよう、全力で取り組んでまいります。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

環境融合型インキ **インキにもバイオマスを活用**

T&K TOKAでは、印刷会社のニーズに応えるべく、植物由来原料の採用に積極的に取り組み、そして使いやすいインキを開発、各種ご用意しています。

LINE UP T&K TOKAのインキにもバイオマスを活用した製品を取り揃えており、今後ますますの需要が見込まれます。

UV UV CORE シリーズ	UV その他 UV バイオマスインキ
<ul style="list-style-type: none"> • TYPE-A BM (省電力紙用インキ) • TYPE-C BM (省電力紙器用インキ) • TYPE-P BM (省電力フレキ用インキ) 	<ul style="list-style-type: none"> • UV FLBM (紙用インキ) • UV SE BM (ラベル用インキ) • UV VP BM (フィルム用インキ) • UV メタリック BM (VOCフリーメタリックインキ)

枚葉 ベストワンシリーズ

- キレイオ (リバーレスインキ)・キレイオ アルボ (水なし印刷用パウダーレスインキ)
- キレイオ BIG-E100 (VOCフリーパウダーレスインキ)
- スーパーテック (片面機用短納期対応インキ)・パーフェクト (両面機用短納期対応インキ)

<https://www.tk-toka.co.jp>

T&K TOKA 本 社 埼玉県入間郡三芳町竹崎2831 〒354-8577 TEL.049-258-1611(代表)
大阪支店 大阪府東大阪市高井田中1-4-10 〒577-0065 TEL.06-4308-8860

色彩総合化学メーカー

TOKYO ink

東京インキ株式会社
広島営業所

TEL.082-568-4400
<https://www.tokyoink.co.jp>
〒732-0827 広島市南区稲荷町5-18

【第 69 回 広島県印刷優勝野球大会】

イケダ(株)が 3 連覇！

富士フイルムビジネスイノベーションジャパン(株) (以下 FBJ と記載) 広島支社が準優勝！ 中国新聞印刷(株)、(株)アドプレックスは 3 位

第 69 回広島県印刷優勝野球大会（主催／広島県印刷工業組合）は、5 月 10 日（日）太田川河川敷八木グラウンド、17 日（日）草津公園野球場にて開催され、今年は 9 チームが参加した。長い歴史を持つ本大会は、印刷業界の親睦と健康増進を目的に毎年行われており、今年も各社の代表選手が集い、白熱した試合が繰り広げられた。

初日は、最高気温 24.7℃・最低 11.8℃と、朝はやや肌寒さが残ったものの、日中は爽やかな陽気となった。太田川河川敷には心地よい風が吹き、選手にとっても観戦者にとっても理想的なコンディションで大会がスタートした。

午前 8 時 30 分より開会式が行われ、花田運営委員長の開会宣言に続き、中本大会会長、児玉大会顧問が挨拶。FBJ 広島支社・神出知幸選手による力強い選手宣誓の後、中本大会会長の始球式で試合が開始された。

今年は 9 チームが 3 つのグループに分かれ、リーグ方式を戦い、勝数、得失点差、総得点数等で順位を決め、上位 4 チームが二日目のトーナメント戦に進むというルールで行われた。

タッフの皆様の的確な準備とサポートによるものである。会場設営、試合進行、審判、記録、救護体制など、多岐にわたる業務を支えていただいたおかげで、選手は競技に集中し、観戦者も安心して試合を楽しむことができた。全チームの健闘と運営スタッフへの感謝を述べ、大会は盛況のうちに締めくくられた。



中本大会会長による始球式



広島洋紙



中本本店



瀬戸内海印刷



組合連合



花田運営委員長

中本大会会長

児玉大会顧問



大会運営スタッフの皆さん



優勝旗返還 奥田政宏さん

選手宣誓 神出知幸さん

閉会にあたり、田尾副理事長より大会講評が述べられた。決勝戦は、イケダと FBJ 広島支社が逆転に次ぐ逆転を繰り返す白熱の展開となり、会場全体が大きな興奮に包まれた。また、本大会が 2 日間を通して安全かつ円滑に進行できたのは、運営ス



田尾副理事長



中国新聞印刷



アドプレックス



F B J 広島支社

- ▽優勝 イケダ(株) Bチーム
- ▽準優勝 富士フィルムビジネス
イノベーションジャパン(株)広島支社
- ▽優勝監督賞 渡辺 眞悟 (イケダ)
- ▽最高殊勲選手賞 福原 彬高 (イケダ)
- ▽最優秀選手賞 吉田 海人 (イケダ)
- ▽優秀選手賞 田中 徹 (FBJ 広島支社)
- ▽敢闘選手賞 浜本 千勝 (中国新聞印刷)
品川 信明 (アドプレックス)



優勝監督賞



最高殊勲選手賞



最優秀選手賞



優秀選手賞



敢闘選手賞



敢闘選手賞

Aグループ	1中本本店	2 FBJ広島	3イケダB	勝数	負数	総得点	総失点	差	順位
1中本本店	-	3 - 23	0 - 21	0	2	3	44	-39	3
2 FBJ広島	23 - 3	-	9 - 11	1	1	32	14	18	②
3イケダB	21 - 0	11 - 9	-	2	0	32	9	23	①

Bグループ	4中国新聞印刷	5イケダA	6組合連合	勝数	負数	総得点	総失点	差	順位
4中国新聞印刷	-	3 - 1	11 - 6	2	0	14	7	7	①
5イケダA	1 - 3	-	3 - 8	0	2	4	11	-7	3
6組合連合	6 - 11	8 - 3	-	1	1	14	14	0	2

Cグループ	7アドプレックス	8瀬戸内海印刷	9広島洋紙	勝数	負数	総得点	総失点	差	順位
7アドプレックス	-	8 - 5	13 - 5	2	0	21	10	11	①
8瀬戸内海印刷	5 - 8	-	18 - 3	1	1	23	11	12	2
9広島洋紙	5 - 13	3 - 18	-	0	2	8	31	-23	3

準決勝

第1試合	1	2	3	4	5	6	7	計
FBJ 広島	1	2	0	5				8
中国新聞印刷	0	0	0	4	TU			4

第2試合	1	2	3	4	5	6	7	計
イケダ B	3	0	0	0	4			7
アドプレックス	0	0	0	0	0	5CG		0

決勝

	1	2	3	4	5	6	7	計
イケダ B	1	3	0	0	4	2	2	12
FBJ 広島	0	0	5	4	2	0	0	11

artience
TOYO INK

感性に響く価値を創りだし、
心豊かな未来に挑む

東洋インキ株式会社 中国営業部
Tel:082-511-3411 Fax:082-511-1601
www.artiencegroup.com

印刷・製版・製本機械
各種・関連機械及び材料
各種・省力機械製作
諸機械移設・調整・修理
空気調和・換気設備

専門商社

(KSK) 協和精機株式会社

本 社
〒733-0034 広島市西区南観音町15番1号
事務所・工場
〒733-0024 広島市西区福島町 2 丁目31-13
TEL (082) 232-0419(代)
FAX (082) 295-6355

備後支部 5月例会「釣り&懇親例会」を開催

備後支部の5月例会として「釣り&懇親例会」を開催した。昨年は7月に実施したが、近年の猛暑を考慮し、より快適に楽しめる時期として5月へ変更したもので、備後支部価値組委員会としては3回目となる「釣り」例会である。今回も、モンデン化成・田頭社長に企画から当日の運営まで多大なるご協力をいただいた。



参加メンバーの中には、毎週のように釣りに出かける方もいれば、これまで一度も釣りをしたことがない初心者もいる。昨年の例会が大変好評であったことから、エピソードを聞いて興味を持ち、今回初めて参加した初心者も多かった。そうした幅広い参加者が楽しめるよう、田頭社長を中心に「未経験者でも安心して参加できる釣り大会」として企画され、備後支部メンバー、その社員の皆様、さらに船を出してくださったご友人

の方々の協力により、終始和やかで楽しい例会となった。

当日は天候にも恵まれ、参加者は思い思いに釣りを楽しんだ。帰港後、皆さんが口々に「楽しかった」と笑顔で話されていたことが、今回の例会の充実ぶりを物語っている。釣果も豊富で、参加者からは多くの写真が寄せられたため、本号ではその一部をご紹介します。

釣りの後は、参加者が釣り上げた魚をその場で調理していただき、懇親会を開催した。新鮮な魚を囲みながらの交流は大いに盛り上がり、普段とは異なる環境での親睦は、支部内のつながりをより深める貴重な機会となった。

時にはこのような形式の例会も大変有意義であり、参加者からも好評をいただいた。今後も釣りに限らず、親睦を深める例会を企画していきたいと考えている。次回の企画にもぜひご期待いただきたい。



事務局だより

◎ 組合のうごき

6月	2日	教育研修委員会①	東京
		サステナビリティ・CSR委員会①	東京
	3日	組織活性化委員会①	東京
		夢メッセ三役会	印刷会館
7月	19日	中国地区印刷協議会(上期)	島根
	27日	全青協正副議長会議①	—
7月	8日	常任理事会・拡大理事会 常設合同委員会	印刷会館
		16日	SOPTEC東北 ~17日
	22日	夢メッセ三役会	印刷会館
	23日	常任役員会③	東京
	8月	24日	ペーパーサミットジャパン
25日		MUDフェア	東京

【お願い】 技能検定プリプレス職種 (DTP作業) の受検者数の事前把握

技能検定プリプレス職種 (DTP作業) の検定を今年度も開催いたしますが、会場の設備等により10名ぐらいが限度と思われるので、あらかじめ組合員の皆さまに何人ぐらいのご応募があるのかアンケートを取ることといたしましたので、ご協力をよろしくお願い致します。受検予定の方は、下記 QR コードにアクセスして必要事項を投入してください。投入された方に対して、受検情報をご連絡させていただきます。

■「技能検定に関する事前受検アンケート」



皆様を支えられて
79年
MIKI TRADING Co., Ltd.

コミュニケーションは紙からはじまる

お客様のニーズに適確にお応えします

総合商社

紙のミキ

三木商事株式会社

〒739-0605 広島県大竹市立戸4丁目1-15
電話 (0827) 53-0005 FAX (0827) 53-0006